

## おてがるリーフレット（２）

ワードのテンプレートを使って、片面印刷で済む３つ折リーフレットを作ってみます。  
２～３面を見開きにしました。また、今回はテンプレートを使わずに、自分で折りトンボを入れてみます。

### １．準備

最終ページの作品例を参考に、使用する素材を準備します。

①ネット上から、コーヒーの写真を入手します。  
作品例では、「写真AC」から右の４枚を入手しました。



②添付のトレードマークを、デスクトップなどに用意しておきます。  
根性のある人は、添付のキャラクター「chutaro.png」から、トレードマークを作成してみましょう。ワードで作れますよ。



### ２．ページレイアウト

①ワードで新規文書を開き、横向きに、余白は（目安として）「狭い」に設定します。  
②テーマカラーを、茶色と緑色に設定します。「デザイン」タブ→「配色」→「色のカスタマイズ」で、アクセント 1＝茶色、アクセント 2＝緑色を指定します。  
③使用するフォントを、決めます。作品例では、「行書体」を使用しました。  
④表紙のレイアウト位置をはっきりさせるため、次のようにして、左側 1/3 の位置に折りトンボを挿入します。

(1)幅が用紙全体の 1/3 となる四角形（幅 99mm）の四角形を挿入し、用紙左側に配置します。

(2)四角形の右辺に沿うように、タテ線を挿入(\*)します。

(3)タテ線の長さを 5mm 程度にして、用紙上部に配置。

(4)四角形は削除して OK。

(\*)タテ線・横線を挿入するときは、「挿入」タブ→「図形」→「直線」で、Shift キーを押しながらドラッグ。



## 3. 表紙

①表紙レイアウト範囲内、上下左右に 5～7mm 程度のスペースをあけて、四角形を挿入。枠線なし、アクセント 2 で塗りつぶします。

②ベタ塗りだと、印刷汚れや紙ヨレの原因になるので、30%程度のパターン塗りつぶしに変更します。

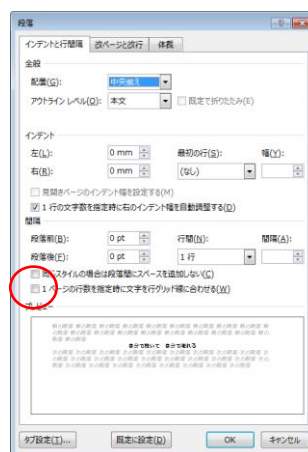
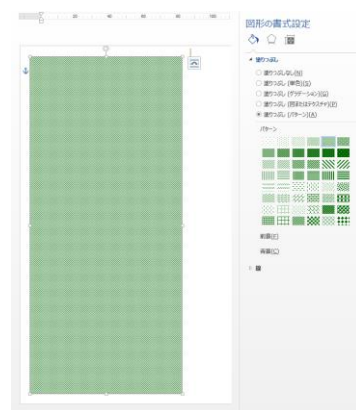
③トレードマークを挿入。

④テキストボックスを挿入。枠線は、アクセント 2 色で、やや太め。塗りつぶしは、白。

⑤文字を、入力します。フォント色は、店名はアクセント 1、その他はアクセント 2 にします。フォントサイズは、各行の収まり具合を見ながら、適切に設定。全体を、中央揃えにします。

※テキストボックス内の改行幅を調節しやすくするには――

段落の書式設定で、「1 ページの行数を指定時に～」のチェックを外します。



## 4. 見開きページ

①四角形の上に、ワードアート（枠線なし・塗りつぶしなしのテキストボックス）で見出しを入力します。フォントは白色で、太字。

②テキストボックス。

③「挿入」→「SmartArt」→「手順」グループの「プロセス」を使います。フォントは、白色・太字。

④用意した写真を挿入し、配置します。写真4枚を同時に選択→「書式」タブ→「配置」の「上揃え」「左右に整列」を使って、きれいに配置してみましょう。高さを揃えるため、「書式」タブ→「トリミング」を使用します。

⑤テキストボックス。

⑥テキストボックス。見出し行を白抜き文字にするには、次のいずれかの方法で。

A：その行を選択して、「ホーム」タブ→「段落」グループの「塗りつぶし」。

B：その行を選択して、「ホーム」タブ→「罫線▼」→「線種とページ罫線と網かけの設定」→「網かけ」タブで、設定対象を「文字」にする。

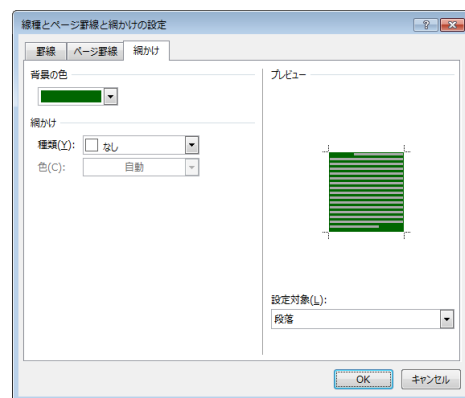
⑦テキストボックス。見出し行を横幅いっぱいの白抜きにするには――

⑥のBの方法で、設定対象を「段落」にします。

## 5. 折り方

①折りトンボを目安に、山に折ります。

②見開きページを、谷に折ります。





自分で挽いて 自分で淹れる  
珈琲を愛する人の カフェ

道場珈琲

大和市中央 2-5-20 YGC ビル 1F  
TEL 046-265-6432

## ただ苦いだけのコーヒーに、だまされていませんか？

あなたがコーヒーだと思って飲み続けてきたものは、じつは別物かもしれません。  
道場珈琲は、あなたと本物の珈琲へとみらびく、水先案内人。  
店長が、随時スクーリングをおこないます。  
さあ、自分の五感を信じて、自分の手で、本物の珈琲をつくってみましょう。

豆を選ぶ



自家焙煎された豆  
から、お好みのブレ  
ンドをチョイス。

ミルで挽く



手動ミルで、お好み  
の粗さに挽きます。

ドリップする



自分でドリップ。

味わう



自分で淹れた珈琲  
の味を、確かめてみ  
ましょう。

### ひとりで楽しむ

飲みたい分だけ淹れて、存分に味わってください。

### 友だちと楽しむ

あなたの淹れた珈琲を、お友だちにふるまってみましょう。

### 他のお客様と楽しむ

慣れてきたら、「あなたの味」と、他のお客様と交換。新しい味に出会えるかも。

### MENU

珈琲 A	2-3 杯	800 円	／	4-6 杯	1,400 円
珈琲 B	2-3 杯	700 円	／	4-6 杯	1,200 円
珈琲 C	2-3 杯	600 円	／	4-6 杯	1,000 円

ビスケット	100 円
パンケーキ	400 円
シフォンケーキ	400 円
トースト	200 円
日替わりサンドイッチ	400 円
日替わりパスタ	500 円